多摩美術大学校友会 会報［アルティ］

alT

No.
25
2019

多摩美術大学校友会

第 53 回出前アート大学
「クリエーターのたまごに会いに行く」にて

さらなる校友会の発展を目指して

第7代目校友会会長を拝命いたしました、中村一哉と申します。

多摩美校友会は「会員相互の親睦」「多摩美術大学の発展への連携・協力・支援」「芸術文化の興隆に向けた貢献」を目的として、いろいろな事業を推進しています。

校友会の要は「つなぐ」という言葉で表わせます。多摩美で学んで卒業された4万人を超える皆さんが過去と現在をつなぎ、世代を超えて交流する場。日本のみならず世界でも活躍する卒業生が、エリアを越えてつながり合う場。そして、一人ひとりの卒業生の心に息づく「私の多摩美」と今の大学をつなぎ、意味や価値を創り出す場です。

卒業生にとってそんな心のより所であるために、いろいろな事業を活性化しながら、皆さんとともに校友会を創っていけたらと考えております。

ここ最近は、ホームページのリニューアルや卒業生のデータベースの再構築など、基本的な整備の充実に努めてきました。現在、都内の私学系美術大学との連携による事業や、多摩美校友会としてのグッズ開発の企画など、新たな試みも検討されています。

皆さんのさらなるご理解、ご協力をお願い申し上げます。

中村一哉

第7代校友会会長
中村一哉（'77 油画）

出前アート大学の運営

日本全国の小学生を対象に
アート・デザイン・鑑賞の
特別授業を行っています

ホームページの運営

ホームページを通して
卒業生の活動情報や
イベントの告知など
常に新しい情報を
発信しています

学生への奨学金

在学生を対象に
奨学金を給付し研究活動を
支援しています

グループ活動への助成

発表活動を企画している
卒業生団体に
助成金を給付し
支援しています

ホームカミングデーの開催

毎年
多摩美のキャンパスを会場に
校友会定期総会と
ガーデン同窓会を
開催しています

母校・在学生への支援

新入生に記念品の贈呈や
芸術祭への活動支援を
行っています

支部活動

海外を含む全国各地で
卒業生が集い
展覧会などを企画しています

会員データの管理

データベース管理等
卒業生に関する情報管理業務
を行っています

会報誌『alT』の発行

年1回会報誌「alT」を発行し
校友会の活動を
皆様にお伝えしています

四美大アラムナイ

4つの美術大学の
同窓会組織が連携し
「美術を楽しむ日」記念事業
などを行なっています

チャリティ展の開催

小作品展を毎年12月に開催
収益の一部は奨学金基金と
芸術・文化による
災害復興支援に充てています

校友会は皆様の会費で運営・活動をしています。

多摩美術大学校友会は多摩美術大学の同窓会組織です。1995年11月、多摩美術大学60周年を機に設立されました。多摩帝国美術学校、多摩造形芸術専門学校、多摩美術短期大学、多摩美術大学、多摩美術大学大学院、多摩芸術学園を卒業・修了した方は全て会員です。現在の会員数は約42,600人です。終身会費を納入いただくと正会員となり、美術館の割引など様々な特典が受けられます。

皆様からお預かりした終身会費は、「ホームカミングデー」「チャリティ展」などの各種校友会行事の運営、会報の発行、支部やグループなどで活動する卒業生への助成、会員情報の維持管理など、活発な校友会活動のために活用されます。校友会奨学金や芸術祭助成、大学の周年記念事業への寄付といった母校の発展のための支援金や、「出前アート大学」など校友会が行う社会貢献活動の活動資金にもなっています。校友会活動は会員一人ひとりのご支援とご協力によって成り立っています。2001年以前の卒業生で、まだ校友会費を納めていただいていない方は、ぜひ終身会費の納入をお願いいたします（※）。

※2002年以降の卒業生は入学時に終身会費を納めていただいています

支部活動

卒業生が地域ごとに集い、校友会支部として活動しています

校友会には各都道府県・地域に22支部、海外に3支部、その他1会の、計26の支部があります。展覧会、セミナー、懇親会など、それぞれの支部で独自の活動を行い、その地域に住む卒業生の活動支援や交流の場になっています。各支部では会員の参加を随時歓迎しています。支部活動にご興味のある方は校友会事務局までお気軽にお問合せください。

千葉支部

1997年に設立された千葉支部では毎年、展覧会と美術鑑賞研修会を行っています。

6月18日（火）～23日（日）には、千葉県立美術館で第22回千葉多摩美会展を開催しました。出品者は31名、日本画・洋画・彫刻・陶芸・染色・写真・デザイン・建築等で、来場者は約1,000名と大盛況でした。18日には、日本画家で元多摩美大教授の松下宣廉先生をお招きしてギャラリートークを行い、その後近くの海の見えるステキな会場で、校友会新会長の中村様にもご出席頂き、和やかにオープニングパーティーが行われました。

【概要】
第22回千葉多摩美会展
日程：2019年6月18日（火）～23日（日）
時間：9：00～16：30（最終日16：00まで）
場所：千葉県立美術館第4室（千葉県千葉市中央区港1-10-1）

【出品者リスト】
第22回千葉多摩美会展　出品者一覧
◎松下宣廉（招待出品）◎山﨑美喜男◎田口美男◎有馬秀穂◎神谷紀雄◎小島弘子◎根岸央子◎三上雅毅◎清水忠男◎深山護之助◎浅野わこ◎熊木真由美◎奥田みえこ◎豊田サチ子◎佐藤美和子◎久保博孝◎松丸典代◎佐藤陽子◎寺川典秀◎岸浪方子◎都築雅人◎石原重人◎浅野朋子◎坂井裕美◎川越三郎◎駒田朋子◎坂充央◎岩井克英◎杉浦充◎上開地真雪◎浅野紋子◎上谷知沙子

北海道支部

札幌出身で千葉在住の當間（伊藤）隆代さん（'71 日画）が、8月18日（日）に札幌で講演会を開催。内容は社寺彫刻の「波の伊八」の作品についてです。千葉県での作品が多く、あまり知られていませんが、北斎の代表作の「神奈川沖波裏」は伊八の欄間彫刻の波と宝珠に影響を受けたと NHK の番組でも紹介されています。當間さんは伊八の作品に心惹かれ、１０年ほど前から、紹介に力を注いでいます。とても素晴らしい作品です。千葉の多くの社寺に作品があります。機会があればぜひご覧ください。【支部長　杉山宗英（'69 ID)】

群馬支部

今年はメインの2本柱の活動が7月に重なりました。18回目を数える「多摩美オープンキャンパスバスツアー」は今年も30名の高校生の参加を得て実施しました。一方、群馬支部展・トリエンナーレぐんたまは今年で7回目。毎回高崎シティギャラリーで開催していますが、様々な展覧会が目白押しで会場が抽選となり確保するのが大変。それだけに多摩美の看板を出しての発表は中味の濃さ、質の高さを示さねばとやってきました。今回は29名プラス学生3名の計32名、10代から80代までそれぞれの個性を発揮し、充実した作品展となりました。【支部長　下田紀史（'65 油画）】

●第7回トリエンナーレぐんたま
◎北村眞◎下田紀史◎椿操◎酒井重良◎中山隆右◎原孝◎菊池敏之◎森博美◎長岡知◎西川浩◎沖いづみ◎沖秦宣◎菅原公毅◎久保正◎松村誠一◎穂苅弥雪◎原誠二◎山口克弘◎柳武志◎小林永末子◎福井諭史◎須藤和之◎藤田貴也◎萩原理恵◎深井麻菜◎河野千種◎堀内萌◎中世千尋◎佐藤嵩久◎学生3名（都丸百花、下田詩織、竹内美樹）

愛知支部

「第14回多摩美愛知の会展」を10月3日（木）から8日（火）までの6日間、名古屋市内にある5/R ギャラリーで開催しました。今展では、多彩なジャンルと幅広い世代にわたる30名の作家がそれぞれ小作品30点を出品。また、会期中の5日（土）には同会場にて愛知支部総会並びにささやかなパーティーを開催しました。【事務局　下山直子（'94 院 D)】

●第14回多摩美愛知の会展
◎相宮佑梨◎安藤清◎石川裕◎石川芳子◎一瀬憲章◎伊藤栄◎稲垣敏彦◎稲垣真知子◎井上泰◎黄鉄鉱◎御囲章◎尾崎慎◎尾崎真実◎加藤鉦次◎金田倫子◎河村豊◎久野喜義◎小宮山幸恵◎七里和子◎下山直子◎杉本徹夫◎田村由紀子◎銅谷祐子◎楢原みき◎野田龍二◎松永知久◎村田彩◎森武文◎山口温之◎山田良知

新潟支部

5月25日（土）に総会、鳥梅にて懇親会を行いました。6月2日（日）まで新潟市美術館市民ホールで新潟多摩美展を開催いたしました。会報誌も出す予定で取り組んでいるところです。来年度は6月下旬から7月にかけて活動する予定です。入会・出品・出席希望の方は電話090-2634-4367へ連絡してください。会報誌を送付いたします。【支部長　小柳幹夫（'72 油画）】

●第12回新潟多摩美展
◎池山阿有◎鳥山晃雄◎星野健蔵◎小柳幹夫◎渡邉久意◎兵庫哲郎◎山田祐二◎大黒裕子◎田村敏弘◎松川滋子◎松本泰典◎鈴木千歳◎星野宏喜

神奈川支部

FEI ART MUSEUM YOKOHAMA にて神奈川支部展を開催しています。2019年は11月4日（月祝）～10日（日）に同所で開催予定。神奈川支部は30代40代を中心に幅広い世代の OB/OG が集います。デザイナーとして会社勤めを終え、陶芸家に転身した方。結婚出産を経て制作を続けている OG。作ることを純粋に楽しめる年代。様々な人生を歩む卒業生の共通点は、美術が好きだということです。学生という保護下から外れても、多摩美の仲間として、いつでも帰ってこられる、迎えられるそんな場所になりたいと考えております。特に今年12月10日（火）～22日（日）に「台湾支部×韓国支部×神奈川（東京）支部 3支部合同展」を開催します。ご期待ください。【事務局　高宮洋子（'86 院彫）】

●多摩美校友会展神奈川支部展2019
◎青戸英子◎陳柏欣◎君塚裕美◎道源綾香◎志佐美登里◎稲垣博◎鈴木泰人◎千田和世◎大岩新子◎河東桃枝◎小淵俊夫◎松谷花音◎タケイチユリ◎伊藤昭二◎吹田千明◎杉戸裕隆◎杉戸裕隆◎飯田浩丈◎中島勉◎井上樹里◎宇野務◎依藤奈々◎深作洋子◎井上洋介

大阪支部

2月15日（金）に豊中市立東豊台小学校4年生約100名を対象に出前アート大学を実施。大阪では初めての試みで、実施校の皆様に大変感動して頂き、これも支部活動の一つの役割と実感しました。11月には奈良バスツアーを予定しています。350名ほど（奈良・大阪）の方にご案内する予定ですので、ご参加お待ちしております。※奈良セミナーハウスでの宿泊はとても有意義です。一度ご利用ください。【支部長　名取久子（'65 図平)】

奈良支部

奈良支部、大阪支部合同で11月11日（月）「仏師と行く！大和の美仏巡り」を行います。安倍文殊院の国宝文殊菩薩像は快慶作。聖林寺の国宝十一面観音像は、白洲正子も愛した天平時代の古像です。長岳寺では、「大地獄絵の絵解き」を体験していただきます。仏師 折上稔史氏に作り手目線でご案内いただきます。【支部長　堀井清孝（'89 油画）】

広島支部

昨年12月 gallery G（広島市）にて作品展を開催。今年２月には県内185名の正会員に『レオ・レオーニ展』（ひろしま美術館）の招待券を発送、８月には定期総会・懇親会を開催しました。展覧会や総会など案内が届かない卒業生がおられましたら事務局までご連絡ください。【支部長　森長俊六（'79 彫刻）】

ニューヨーク支部

多摩美術大学校友会ニューヨーク支部は、セミナーとして美術館や作家のスタジオ訪問などを企画したり、親睦会を積極的に開催しています。毎年恒例になりました「ホーム・アウェイ・フロム・ホーム15回展」を9月20日（金）から10月3日（木）まで Tenri ギャラリーにて上田優子さんの特別展と共に開催。音楽を制作するソフトを使って、参加者の作品をもとに曲を作り、画像と共にオープニングレセプションにて披露しました。HPやFBでご覧下さい。【支部長　渡辺啓子（'83 油画）】

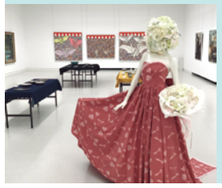
●ホーム・アウェイ・フロム・ホーム15回展
◎ Aaron Lee ◎ Aiko Kurebayashi ◎ Akiko Matsuo ◎ Asami Onuki ◎ Chie Ogura ◎ Eiji Matsukubo ◎ Keico Watanabe ◎ Keiko Koshimitsu ◎ Kunio Suzuki ◎ Mi Jung Kim ◎ Miki Nagano ◎ Minako Ota ◎ Ponta ◎ Rokhyun Beak ◎ Hitoshi Nakazato ◎ Tomoko Hayakawa ◎ Toshiko ◎ Yoriko Shiraishi ◎ Yukie Yasui ◎ Yuko Ueda

兵庫支部

4月2日（火）から1週間、県立原田の森ギャラリーで、設立20周年記念「多摩美いろ＆かたち」交流会＆作品展を開催。関西に在住し活動する会員18名による60余の作品展には、500名以上の方にご来場いただきました。ミニピアノコンサートと軽食パーティーの交流会は、演奏家・作家とのキャンパス・ギャラリートークを中心に、春一番多摩美キャンパス（芸術文化）の風を楽しみました。次回開催の準備を進めています。作品の出展、交流会へのご参加をお待ちいたします。【支部長　眞鍋元保（'66 図立）】

福岡支部

7月2日（火）から7日（日）まで福岡市美術館にて「第12回九州地区校友会展」を実施。26名が参加し、絵画、陶芸、テキスタイルなど230点に及ぶ作品を展示しました。6日間で623名のご来場がありました。また、8月12日（月）には福岡市内の平和楼にて、総会と懇親会を開催しました。【支部長　税田和利（'82 PD）】



韓国支部

12月10日（火）から22日（日）まで神奈川支部及び台湾支部と FEI ART MUSEUM にてグループ展を開催いたします。 参加者は姜愛蘭、権五信、李元淑、白寅惠、李沼旼、朴香淑です。【副支部長　朴香淑（'05 博士）】

台湾支部

2019年度の台湾支部の活動は2つあります。
1. < 台日韓支部交流展 in 横濱 > を台湾と神奈川支部、韓国支部合同で行います。場所は横浜市の FEI ART MUSEUM YOKOHAMA。会期は12月10日（火）～22日（日）。台湾支部から6名出品の予定です。
2. 10月6日（日）、名誉支部長賴純純氏の個展『絶對的光與亮ー賴純純的世界』巡回回顧個展が、台北市の「至善藝文中心」で開催されました。台湾支部会員はオープニングに出席し、そのあと「台菜手路菜餐廳」で例会を開きました。【支部長　賴永興（'99 院彫）】

多摩教育の会

8月6日（火）・7日（水）の2日間、多摩美術大学八王子校舎にて多摩教育の会総会及び美術教育の実技等研修講座を開催しました。1日目は午前の総会に続き、午後から岡田京子先生（教科調査官）をお招きし、講演とシンポジュームを行い、2日目に実技研修（4講座）を実施しました。また、八王子市立第五小学校と昭和女子大学を会場に8月中3回（3日間）の教員採用試験2次面接対策研修を実施しました。【支部長　徳永和弘（'82 油画）】

その他の支部

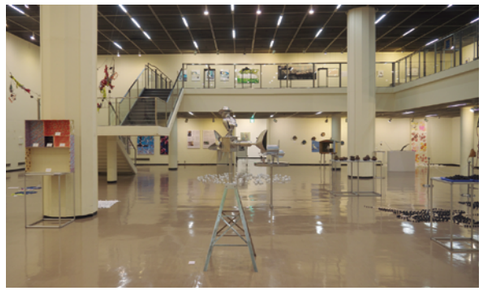
東北支部　和歌山支部
長野支部　愛媛支部
栃木支部　佐賀支部
静岡支部　大分支部
京都支部　鹿児島支部
滋賀支部

グループ活動支援

意欲的に芸術活動に取り組む卒業生のグループ活動を応援します
グループ展などを企画している皆様、ぜひご参加ください

「グループ活動助成金」は、校友会会員が５名以上所属するグループを対象にした助成金制度です。広く社会に向けて「芸術文化の振興・発展」に寄与する活動・企画に対し、1グループ15万円を上限として、正会員（※）の人数に応じた助成金を給付します。毎年6月頃に募集を行いますので、ぜひ HP 等をチェックしてみてください。

■本年度助成グループ
以下の9団体に決定しました。なお、本年度は総申請金額が予算（50万円）を超えたため比例配分を行い、各グループに対し申請金額の約90%が給付されました。



横浜―テキサス国際交流展実行委員会
「第１回横浜―テキサス国際交流展2019」
国際交流と両国の作家の育成を目的に計画された展覧会。アメリカ側から17名、日本側から10名の作家が参加。今年は横浜、来年はテキサスで交流展を開催する予定。
日程：2019年6月10日（月）～16日（日）
会場：神奈川県民ホール展示室（神奈川県）

足利出身の版画家・丸山浩司と七人の作家たち
「足利アートクロス『知と力』」
足利出身の版画家で多摩美大教授の丸山浩司と、多摩美大助手・大学院生、足利出身作家による展示。足利市のアートイベント「足利アートクロス」への参加を通し、地方文化振興・町おこしに協力する。
日程：2019年5月11日（土）～19日（日）
会場：旧サンレー他（栃木県）

風の会
「台湾、韓国、神奈川支部の支部合同展」
隣国同士お互いの長所を伸ばし、より多様でよい作品に成長していくことを目的に企画された、校友会３支部の交流展。
日程：2019年12月10日（火）～22日（日）
会場：FEI ART MUSEUM YOKOHAMA（神奈川県）

SUPER OPEN STUDIO 2019実行委員会
「SUPER OPEN STUDIO 2019」
相模原地域のスタジオ（作品制作場）をオープン（公開）することに主軸を置いたアートプロジェクト。作品展示や公開制作など各スタジオの特色を生かしたプログラムや、アートラボはしもと会場では各スタジオのアーティストによる展覧会を実施。
日程：2019年10月12日（土）～11月４日（月祝）
会場：アートラボはしもと他（神奈川県）

多摩美術大学卒業三重支部の会
「多摩美術大学卒業第2回三重支部展」
三重県内で創作活動を行う卒業生による展覧会。作品は販売し、東北復興のために寄付を行う。
日程：2019年8月13日（火）～18日（日）
会場：ふれあい広場マンドロ（三重県）

※校友会支部組織には属していません

ちゃかほい会
「第10回ちゃかほい展」
川崎市溝の口にあった多摩美大学生寮の OB を中心に、卒業生や会の精神に賛同した作家が参加する展覧会。会期中には中島祥文名誉教授（'66 図案）による講演会を実施。カレンダーもしくは図録を刊行予定。
日程：2019年10月21日（月）～28日（月）
会場：渋谷区文化総合センター大和田（東京都）

多摩美神奈川同窓会 ALTE
「アルテ・YOKOHAMA 多摩美展」
油画、水彩画、彫刻、日本画、染色、織物、キルティング、テラコッタ等の幅広いジャンルが集まる展覧会。神奈川県在住の卒業生が参加。2000年から毎年開催。
日程：2019年11月4日（月祝）～10日（日）
会場：画廊 楽（神奈川県）

STANZA
「STANZA final」
東京を中心に活動する日本画家6人による展覧会。2015年からはじまったグループ展で、今回が最終となる。
日程：2019年12月18日（水）～22日（日）
会場：3331 Arts Chiyoda B104（東京都）

木版千花
「木版千花作品展」
吹田文明名誉教授の多摩美着任50年を記念し、木版画教室で吹田先生の薫陶を受けた卒業生84名と、吹田先生、小林敬生名誉教授の作品を展示。図録も作成する。
日程：2019年8月3日（土）～8月7日（水）
会場：O 美術館（東京都）

※ 終身会費3万円を納入した会員

出前アート大学

小学校へアート・デザイン・鑑賞の授業をお届けしています
実施校の募集は随時校友会ホームページ等でお知らせします

アートやデザインを通して子どもたちに表現の楽しさや可能性を提供するため、小学生を対象にした出張型の授業「出前アート大学」を実施しています。社会や教育の場で活躍している卒業生を講師に迎え、在学生もスタッフとして参加しています。昨年度は統合デザイン学科（第53回）、校友会大阪支部（第54回）と連携し、東京と大阪で計2回授業を行いました。今年度は10月に多摩美美術館で、2020年1月に八王子キャンパスで鑑賞授業を実施します。

でまえ
あーと
だいがく
多摩美術大学校友会 出前アート大学

第54回「○△□を使ってクラスの旗をつくろう」

2019年2月15日（金）
大阪府豊中市 東豊台小学校4年生102名
講師：シミズダニヤスノブ（'04 TD）

大阪支部との連携授業です。テキスタイルデザインとは何か、○△□だけでどんな表現をすることができるのか。講師からのお話やヒントを聞いて想像力を膨らませたあとは、何に使う旗を作るか決め、適したデザインをグループで話し合い、みんなの前でプレゼンテーションを行いました。広い体育館で大きな布を広げ、スポンジを使って様々な色でステンシル開始。各グループ工夫をしながら協力してそれぞれの旗を仕上げていきました。

第53回「クリエーターのたまごに会いに行く」

2019年1月25日（金）
東京都世田谷区 玉川小学校 4年生115名
会場：多摩美術大学上野毛キャンパス 統合デザイン学科卒業制作展

児童を大学へ招き、統合デザイン学科の協力のもと、卒業制作展を鑑賞しました。特製ワークシートを片手に、まずはたくさんの作品の中から自分のお気に入りを見つけに行きます。近くで見たり、スイッチを押してみたりと興味津々。その後、グループに分かれ、作品を作った学生から解説を受けたり、質問するなどして作品への理解を深めました。対話を通して、児童と学生双方に新鮮な発見があったようです。

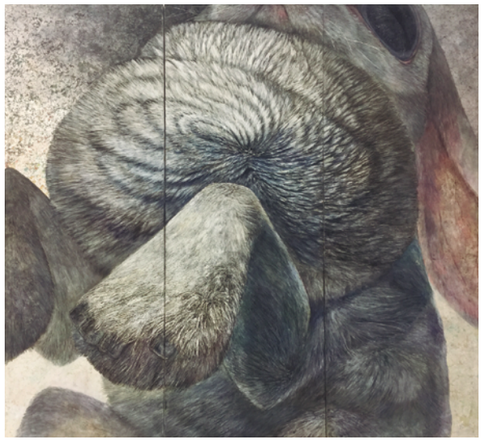
photo by bozzo

photo by 名取杏

校友会奨学金

多摩美術大学に在籍し、制作・研究活動に熱心な学生を対象とした返還義務のない奨学金制度です
校友会奨学金選考委員会による書類審査の上、毎年15名の奨学生を決定します

2018年度　校友会奨学生の作品



織田 美優（日本画 4年）
「自分の描きたい世界の追求」
自分自身の中にさえある、
「未知の世界」を描きたい

土田 恭平（PD 4年）
「LANDSCAPE PRODUCTS」
風景と人との関係性および風鈴について

松井 一恵（日本画 4年）
「樹皮と人間」
樹木から溢れる有機的な
エネルギーとイメージの融合

武 潔（大学院 GD 1年）
「アニメーション表現における素材と手法の効果についての考察」
“あれ？ 道端にある年をとった猿回し芸人が小猿に鞭打っている。可哀そうな小猿！”

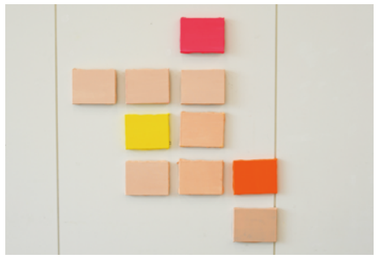
石田 敦也（大学院彫刻 1年）
「多様化した現代美術との向き合い方」
現代美術の潮流で如何に
自らの姿勢を保ち制作していくのか

国 帥（大学院情報 1年）
「3D 技術を用いて子供の創造力を
向上する遊びのデザイン」
3D 技術における遊びのデザインについての研究

YANG YAKEN（大学院 PD 1年）
「『ココロとカラダを癒す』ための
プロダクトの研究」
ココロとカラダを癒し、精神的な充足感を与える研究

洞山 舞（大学院彫刻 1年）
「金属彫刻による内在世界の空間表現」
伝統工芸と現代美術の新たな創造の方向性を見出す

山之内 葵（大学院版画 2年）
「イメージの立体化と立体物の
イメージ化によるコラージュから得られるもの」
現実を介した写真の見かた
コラージュの展開についての研究



吉岡 瞳（油画 4年）
「人間性とアイデンティティ」
自分自身をサンプルとして
人間について掘り下げて考察

馬 雪 (大学院油画 1年)
「限界」
インターネットが普及した現代社会における
人と人との距離感等についての作品を制作

小林 琴美（大学院油画 1年）
「見るという行為と体験
その時間をつくること、理解を遅くするということ」
見るという経験にまつわる
思考のはたらきについての制作を通した考察

北本 晶子（大学院版画 2年）
「銅版画におけるメゾチント技法と
修了制作作品における心象風景」
銅版画メゾチント技法を用いた
技法研究と絵画的考察

町田 帆実（大学院油画 2年）
「食事という行動についての
作品制作」
食事に関する記憶をモチーフに
絵画作品を制作する

筧 まりな（芸術 4年）
「人面装飾付土器からみる
甲信地方・中部山岳地帯の特殊性について」
縄文時代中期・甲信地方という限られた
地域・時代に生まれた生命力の表現について考える
〈論文〉概要
縄文時代の社会的特性といった基礎的な理解を初め、各時代区分ごとの土器型式の比較や同時期の他国文明との比較によって縄文時代中期という限定された時代に、甲信地方を中心とした限られた地域で製造された「人面装飾付土器」の特殊性についての要因に迫る。日本国内においてどのように文化が展開されていったのか、さらに岡本太郎をはじめとする縄文文化の美の発見が日本美術史に及ぼした影響や、現在とは異なる人間の生命力に起因した縄文時代特有の芸術について論じる。

2018年度校友会奨学生成果報告会

2019年3月21日（木祝）から23日（土）まで、図書館アーケードギャラリーで奨学金成果報告展を開催しました。一年間の成果を布（バナー）に印刷して掲示し、2018年度奨学生15名のバラエティに富む研究内容をご覧いただきました。今年度も開催予定です。卒制展と合わせてぜひ足をお運びください。

2019年度校友会奨学生成果報告展
日程：2020年3月20日（金祝）～23日（月）
会場：八王子キャンパス内

2019年度 校友会奨学生

今年度の校友会奨学生募集にはアート部門45名、デザイン部門21名の計66名の応募があり、審査の結果、次の15名が選出され、証書と奨学金20万円が授与されました。

- 小林 明日香（大学院日本画 2年）
- 森田 舞（大学院日本画 2年）
- 宮林 妃奈子（油画 3年）
- 許 寧（大学院油画 2年）
- 國持 友里（版画 4年）
- 小柳 春乃（大学院彫刻 1年）
- 佐々木 優（大学院彫刻 2年）
- 下 虎之介（工芸 4年）
- 山﨑 真梨恵（大学院工芸 2年）
- 長谷川 裕子（芸術 4年）
- 松井 日向子（PD 4年）
- 王 玉（大学院 PD 2年）
- 大村 晋二郎（大学院 TD 2年）
- 薛 梦怡（大学院環境 2年）
- 胡 俊傑（大学院統合 2年）

2019年度校友会奨学金選考委員会

【アート部門】八木幾朗（日本画）、吉澤美香（油画）、大矢雅章（版画）、水上嘉久（彫刻）、小林光男（工芸）【デザイン部門】小泉雅子（GD）、武正秀治（PD）、髙橋正（TD）、岸本章（環境）、矢野英樹（情報）、米山貴久（統合）、加納豊美（演劇舞踊）【論文】海老塚耕一（芸術）、丸山浩司（共通教育※アートのみ）、吉橋昭夫（情報※デザインのみ）

※採用当時の学年を掲載しています

ホームカミングデー

毎年6月に開催される校友会ホームカミングデーは
校友会の活動を正会員の皆様に報告・承認していただく「定期総会」と
立食パーティー「ガーデン同窓会」で構成されています

本年度は6月9日（日）に上野毛キャンパスで開催いたしました。第1部「定期総会」では、役員改選案が承認され、新たに校友会第9期1年目がスタートしました。第2部「ガーデン同窓会」では、就任したばかりの中村会長による挨拶、ゲストの青柳理事長、建畠学長にもご挨拶をいただきました。学長による乾杯のご発声を皮切りに、参加者の皆さんは、軽食をかこみながら和やかに歓談されていました。また、3月に退職され、ゲストとしてご出席いただいた北條先生、弥永先生、西谷先生には、感謝の気持ちを込めて校友会から花束をプレゼントいたしました。ぐずついた天候でしたが「定期総会」には47名（うち議決権所有者33名）、「ガーデン同窓会」には138名のご参加があり、校舎を見て当時を懐かしむ声も多く、賑わいの1日となりました。同キャンパスでの開催は4年に1度が慣例で、来年度は八王子キャンパスを予定しております。

第25回定期総会 議事録

日時：2019年6月9日（日）13:00 ～ 14:00
場所：上野毛キャンパス図書館3階第3会議室
司会・進行：丸山浩司（'77 油画）
議長：上田雄三（'76 GD）
書記：植村博（'71 彫刻）
監査：古結信良（'72 GD）
（議決権所有者21,675名中：出席33名、委任671名、合計704名 ※216名で成立）
議案第1号：2018年度事業報告 /2019年度事業計画〈案〉、議案第2号：2018年度決算報告 /2019年度予算〈案〉、議案第3号：会則・規則改正〈案〉、議案第4号：2019年度役員改選〈案〉
◎上記議案は全て可決成立しました
（役員改選は p.14、事業報告 / 計画、決算 / 予算は p.13で詳しく紹介しています。また、当日の議事録は校友会 HP でご覧いただけます）

photo by bozzo

平成30年度 決算・事業報告 平成31/令和元年度 予算・事業計画

平成30年度決算（平成30年4月1日～平成31年3月31日）　平成31/ 令和元年度予算

●収入の部

（単位：円）

科目	予算額	決算額	差異	予算額
〈当期収入合計〉	(40,195,000)	(41,942,177)	(△1,747,177)	(40,915,000)
会費収入	36,060,000	37,910,000	△1,850,000	37,000,000
チャリティ展収入	1,000,000	826,380	173,620	800,000
寄付金	0	0	0	0
懇親会費	100,000	96,500	3,500	100,000
利子収入	20,000	104,797	△84,797	10,000
雑収入	15,000	4,500	10,500	5,000
基本準備金取崩収入	0	0	0	0
奨学金積立金取崩収入	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000
〈前年度繰越支払資金〉	(12,738,635)	(12,738,635)	(0)	(17,616,118)
収入合計	52,933,635	54,680,812	△1,747,177	58,531,118

●支出の部

（単位：円）

科目	予算額	決算額	差異	予算額
〈経費支出〉	(37,780,000)	(34,137,439)	(3,642,561)	(37,923,000)
広報費	6,042,000	5,177,744	864,256	3,345,000
「aIT」発行	3,355,000	2,616,234	738,766	2,705,000
正会員カード広報	87,000	95,094	△8,094	90,000
校友会グッズ制作	150,000	27,216	122,784	50,000
支部冊子制作	300,000	270,000	30,000	0
ホームページ制作	2,150,000	2,169,200	△19,200	0
ホームページ維持	0	0	0	480,000
その他	0	0	0	2,0000
卒業生データ管理費	127,000	120,236	6,764	1,923,000
企画運営費	3,213,000	2,377,941	835,059	2,970,000
チャリティ展	1,829,000	1,400,976	428,024	1,589,000
出前アート大学	1,284,000	839,014	444,986	1,081,000
奨学金運営	100,000	137,951	△37,951	200,000
美術を楽しむ日	0	0	0	100,000
ホームカミングデー運営費	3,577,000	3,463,241	113,759	3,599,000
助成活動費	3,175,000	3,155,385	19,615	3,205,000
支部助成活動	1,270,000	1,270,000	0	1,270,000
グループ活動助成金	500,000	503,451	△3,451	500,000
チャレンジ賞	305,000	282,302	22,698	335,000
芸術祭助成	300,000	300,000	0	300,000
新卒入生記念品	800,000	799,632	368	800,000
会議費	340,000	240,945	99,055	325,000
理事活動費	386,000	118,052	267,948	386,000
交通費	3,295,000	3,056,046	238,954	2,645,000
会合費 (渉外費)	490,000	326,564	163,436	410,000
慶弔費	80,000	40,920	39,080	80,000
四美大アラムナイ	410,000	285,644	124,356	330,000
備品・消耗品費	905,000	876,813	28,187	2,605,000
通信費	420,000	324,058	95,942	420,000
支払手数料	200,000	168,762	31,238	200,000
事務局員給与	12,010,000	11,363,841	646,159	12,290,000
奨学金	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000
寄付金	250,000	207,095	42,905	200,000
雑費	50,000	160,716	△110,716	50,000
予備費	300,000	―	300,000	350,000
〈各種引当金〉	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)	(3,000,000)
基本準備金引当金	0	0	0	0
奨学金基金引当金	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000
〈その他の支出〉	(1,014,999)	(1,014,999)	(0)	(1,087,744)
前期未払金	919,467	919,467	0	976,701
前期預り金支出	95,532	95,532	0	111,043
〈調整勘定〉	0	(1,087,744)	(△1,087,744)	0
期末未払金	0	976,701	△976,701	0
預り金	0	111,043	△111,043	0
〈次期繰越支払資金〉	(11,138,636)	(17,616,118)	(△6,477,482)	(16,520,374)
支出合計	52,933,635	56,856,300	△3,922,665	58,531,118

基金積立（平成7年11月3日～平成31年3月31日）

（単位：円）

科目	基本準備金	奨学金基金	名簿出版準備金	特別事業費積立金	全基金積立額	累計
平成30年度 積立	0	3,000,000	0	0	3,000,000	
平成30年度 取崩	0	△3,000,000	0	0	△3,000,000	224,175,464
合計	213,000,000	11,175,464	0	0	224,175,464	224,175,464

平成30年度事業報告

2018年（平成30年）

4月 4日	美術学部入学式祝辞：しりあがり寿氏（'81 GD） ＊新入生へお祝いとしてスケッチブック贈呈
5月16日	学内幹事会
5月26日	第138回理事会（上野毛キャンパス）
6月 9日	第28回支部長懇談会（八王子キャンパス）
6月10日	「校友会ホームカミングデー 2018」トークイベント / 第24回定期総会 / ガーデン同窓会（八王子キャンパス）
7月21日	第139回理事会（第8期3年目スタート / 上野毛キャンパス） 平成30年度校友会奨学金授与（15名）
9月22日	第140回理事会（上野毛キャンパス）
9月30日	「美術を楽しむ日」美術館無料開放（加東市×多摩美 特別展「神仏人 心願の地」）（多摩美術大学美術館）
10月 6日	第1回「美術を楽しむ日」記念イベント（女子美術大学杉並キャンパス）
10月10日	学内幹事会
11月 1日	設立記念日 芸術祭への助成
11月17日	第141回理事会（上野毛キャンパス） 会報『aIT』No.24発行
12月10日	「多摩美校友会チャリティ展2018」開催 （～16/ 光村グラフィック・ギャラリー）

2019年（平成31年）

1月25日	第53回出前アート大学「クリエーターのたまごに会いに行く」（世田谷区立玉川小学校4年生）
1月26日	第142回理事会（上野毛キャンパス）
2月15日	第54回出前アート大学「○△□でクラスの旗をつくろう」シミズダニヤスノブ氏（'04 TD）（豊中市立東豊台小学校4年生）
2月23日	第29回支部長懇談会（上野毛キャンパス）
3月21日	平成30年度多摩美術大学校友会奨学生成果報告展 （～23/ 八王子キャンパス） 第143回理事会（八王子キャンパス）
3月23日	美術学部・大学院 学位授与式祝辞 / 資料配布

●その他
データベース管理 / 正会員カード発行 /HP リニューアル、更新 / セミナーハウス利用受付 / チャリティ展チャレンジ賞受賞者支援 / 支部助成 / グループ活動助成 / 四美大アラムナイ実行委員会 / 名簿リスト・宛名シール発行

平成31/ 令和元年度事業計画

2019年（平成31/令和元年）

4月 4日	美術学部入学式祝辞：片桐 仁氏（'96 版画） ＊新入生へお祝いとしてスケッチブック贈呈
5月15日	学内幹事会
5月25日	第144回理事会（上野毛キャンパス）
6月 8日	第30回支部長懇談会（上野毛キャンパス）
6月 9日	「校友会ホームカミングデー 2019」第25回定期総会 / ガーデン同窓会（上野毛キャンパス）
7月 1日	新データベース運用開始
7月20日	第145回理事会（第9期1年目スタート / 上野毛キャンパス） 2019年度校友会奨学金授与（15名）
9月21日	第146回理事会（上野毛キャンパス）
10月	「美術を楽しむ日」美術館無料開放（多摩美術大学美術館） 第55回出前アート大学（多摩美術大学美術館） 学内幹事会
11月 1日	設立記念日 芸術祭への助成
11月16日	第147回理事会（上野毛キャンパス） 会報『aIT』No.25発行
12月 1日	「多摩美校友会チャリティ展2019」開催 （～7/ 光村グラフィック・ギャラリー）

2020年（令和2年）

1月25日	第148回理事会（上野毛キャンパス） 第56回出前アート大学（卒制展鑑賞）
3月20日	2019年度校友会奨学生成果報告展 （～23/ 八王子キャンパス） 第149回理事会（八王子キャンパス）
3月23日	美術学部・大学院 学位授与式 祝辞 / 資料配布

●その他
データベース管理 / 正会員カード発行 /HP 更新 / セミナーハウス利用受付 / チャリティ展個展バックアップ賞受賞者支援 / 支部助成 / グループ活動助成 / 四美大アラムナイ実行委員会 / 名簿リスト・宛名シール発行 / 事務局新 PC 導入、備品購入

四美大アラムナイ

女子美術大学同窓会、東京造形大学校友会、武蔵野美術大学校友会
多摩美術大学校友会は、「四美大校友会同窓会連合（愛称：四美大アラムナイ）」を発足し美術の普及活動を行っています

「美術を楽しむ日」多摩美美術館無料開放

第55回出前アート大学
「見て発見!! 感じて発言!!
エターナル・アフリカ」

photo by bozzo

10月2日は「美術を楽しむ日」。今年度は四美大アラムナイの各会がそれぞれ「美術を楽しむ日」に関連した取り組みを行っています。多摩美校友会では多摩美美術館の協力を得て、10月2日（水）に「エターナル・アフリカ＊森と都市と革命」展の無料開放を実施。アフリカの社会・文化に関する展示や、タンザニアを代表する作家、ジョージ・リランガの作品を多くの来場者が楽しみました。また当日は小山中央小学校４年生を対象に「出前アート大学」の鑑賞授業が行われ、作品を前に学生と子どもたちが楽しく対話する姿がみられました。

退職記念展のご案内

今年度をもって退職される教授の展覧会や記念出版が企画されています

展覧会

● **多和圭三 教授（彫刻）**
「多摩美術大学退職展 多和圭三」
会期：2020年1月20日（月）～2月15日（土）　会場：hino gallery

● **野口裕史 教授（工芸）**
「野口裕史退職記念展 多摩美術大学金属工芸40年」
会期：2019年10月26日（土）～11月24日（日）（火曜休館）
時間：10:00 ～ 18:00　会場：多摩美術大学美術館

● **大場再生 教授（統合）**
「大場再生展」
会期：2020年2月26日（水）～ 3月2日（月）
会場：日本橋三越美術特選画廊

出版

● **鶴岡真弓 教授（芸術）**
「『ケルズの書』の図像学」（言叢社）　2020年3月20日刊行予定

退職された先生方

北條正庸 教授（日本画）
安倍千隆 教授（彫刻）
弥永保子 教授（テキスタイル）
西嶋憲生 教授（芸術）
本江邦夫 教授（芸術・共通）
西谷成憲 教授（共通）
李　里花 准教授（共通）

訃 報

■ 山下　泉 名誉教授　2019年2月20日
■ 関根伸夫 元客員教授　2019年5月13日
■ 本江邦夫 多摩美術大学美術館長・名誉教授　2019年6月4日
■ 中森陽三 元グラフィックデザイン学科教授　2019年7月27日
■ 加藤恒雄 校友会静岡支部長　2019年8月21日

2019年度校友会理事（第9期1年目）

【名誉会長】
建畠　晳
【顧問】
東海林隆（'57 図案）
鶴見雅夫（'66 院油）
【会長】
中村一哉（'77 油画）
【副会長】
古結信良（'72 GD）
岡田真智子（'75 GD）
古谷博子（'88 院油）※☆
【事務局長】
丸山浩司（'77 油画）※
【理事】
庄山　晃（'69 演劇）
植村　博（'71 彫刻）
碓井義忠（'76 油画）
森長俊六（'79 彫刻）
岸本　章（'79 建築）※☆
小林清志（'80 油画）
今泉善雄（'81 日画）
八木幾朗（'83 院日）※
宇野　務（'83 院彫）
菊地武彦（'84 院油）※
阿原乃里子（'82 GD）
税田和利（'82 PD）
吉成知子（'82 ID）☆
相馬千賀（'82 染織）
小泉雅子（'83 GD）※
松村誠一（'85 院油）☆
奥野美果（'87 CD）☆
米山貴久（'88 PD）※
大久保敏之（'92 ID）☆
飯田紀子（'94 油画）☆
福嶋由歩（'00 彫刻）☆
吉田　圭（'03 造D）☆
木内俊維（'05 情報）※☆

【退任理事】
津田祥夫（'64 図平）
寺内　隆（'72 ID）
山本博子（'74 GD）
上田雄三（'76 GD）
天野純治（'77 院油）
村岡淳一（'79 建築）
小林光男（'84 院 D）※
水上嘉久（'85 院彫）※
小野範子（'86 院油）
齋藤敦子（'91 ID）
矢野英樹（'94 二 D）※
米山建壱（'98 芸術）※

※印：学内教職員
☆印：新任理事

松村誠一

奥野美果

大久保敏之

飯田紀子

福嶋由歩

吉田　圭

木内俊維

関根伸夫氏ご逝去

関根伸夫氏（'68 院油 / 元客員教授）が2019年5月13日、ご逝去されました。関根氏は「もの派」を代表する作家で、2017年に行われた校友会ホームカミングデーのトークイベント「多摩美ともの派」ではアメリカから中継でご登壇いただきました。心よりご冥福をお祈りいたします。

photo by bozzo

▲八王子キャンパスのバス停前に関根氏の作品「空相」が設置されています
◀トークイベント「多摩美ともの派」の様子

ご逝去された会員の方々

■本田清方（'58 油画）■桑原徹（'62 図平）■和田多惠子（'64 図平）
■勝山武男（'64 写真）■木原幸弘（'67 写真）■水島貞夫（'71 PD）
■加藤まり子（'84 油画）■竹本晴彦（'85 GD）■谷口（狩野）路子（'92 D）

※2018年10月～2019年9月にお知らせのあった方の掲載です

想い出の多摩美

懐かしい写真を見ていると想い出話がとまりません

校友会では、制作・授業・部活動の風景や先生や友人とのひとコマなどなど、あなたの過ごした懐かしい多摩美の写真を大募集しています。懐かしい時間を共有しましょう。

◀1966年図案科（立体）の卒業生たち。壁には前回（1964年）の東京オリンピックのポスターが。刺激に溢れた時代の声が聴こえてきます。
写真提供：園田俊吉（'66 図立）

▼1968年頃の上野毛キャンパス。今も昔も中庭は憩いの場所ですね。
写真提供：十代田早苗（'71 油画）

懐かしい写真の送り方

◎写真にお名前、卒業年・学科、撮影年月、場所、エピソード等を添えて、郵送またはメールでお送りください。実物写真はご返却いたします。〈送り先〉〒192-0394 東京都八王子市鑓水2-1723 多摩美術大学校友会事務局「想い出の多摩美」係まで。データで写真をお送りいただく場合は、なるべく高解像度でお願いいたします。〈送り先〉alt@tamabi.ac.jp　◎顔がはっきりと分かる写真は必ず本人の許可を取ってご応募ください。◎写真は校友会の発行物やホームページ等に無償で使用することがありますがご了承ください。

正会員カード、お持ちですか？

「正会員」には「正会員カード」を発行しています。宿泊施設利用料・美術館観覧料・画廊使用料・制作に役立つ材料等の割引や大学付属図書館の利用など、カードを提示することで受けられる数々の特典があります。「正会員カード」をご希望の方は事務局までお問合せください。また、校友会では「正会員カード」の特典先をひろく募集しています。美術やデザイン関係に限らず、レストラン、カフェ、ショップ等、ご賛同くださる方をご紹介ください！

正会員カード特典先

● 宿泊施設利用料割引
ヒュッテニポポ、石和びゅーほてるグループ

● 観覧料割引
世田谷美術館、横須賀美術館、神奈川県立近代美術館（葉山館 / 鎌倉別館）、ひろしま美術館、ポーラ美術館、米子市美術館、島根県立石見美術館、福井市美術館、秋山孝ポスター美術館長岡、おぶせ藤岡牧夫美術館、日本フィルハーモニー交響楽団演奏会

● 画廊、レンタルスペース使用料割引
柴田悦子画廊、ギャラリー Q、画廊るたん、ギャラリー風、平八ギャラリー、gallery&cafe みるめ、FILESPACE、ギャラリーフォンテーヌ、ギャラリー T、SEIWA ギャラリー

● 材料割引
株式会社世界堂（世界堂スチューデント ST カードを希望者に配付。ご希望の方は事務局までお知らせください）、SEIWA

● 内部特典
大学内へ入構する際の身分証明、大学図書館（八王子・上野毛）の利用、多摩美術大学美術館入館料無料
※大学セミナーハウス・生涯学習センター受講料補助制度は全卒業生が利用可能です。

名簿リスト・宛名シール提供

校友会では、同窓会やグループ展など有志活動の際に名簿リスト、宛名シールを無料で提供しております。なお、個人情報保護方針に基づき、個人的な使用目的には対応しておりません。

チャリティ展開催！

毎年恒例の展覧会を今年も12月に開催します
お気に入りの作品を見つけに、ぜひご来場ください

第22回多摩美校友会チャリティ展2019

会期：2019年12月1日（日）～7日（土）
平日 12:00 ～ 19:00　土日 11:00 ～ 18:00　※最終日16:00まで

会場：光村グラフィック・ギャラリー（大崎）

卒業生による、販売を目的とした小作品展です。
収益の一部は奨学金基金や芸術・文化による災害復興支援に充てられます。昨年より、大崎にある光村グラフィック・ギャラリーに会場を変更しました。

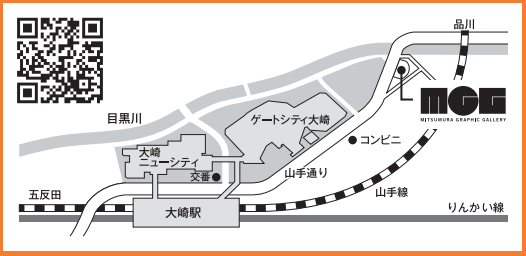
イベント

12月1日（日）
◎トークイベント　14:00 ～ 15:30
「障害のある、なしを越えていくアートのチカラ」
登壇者:端山聡子（'87 芸術）、下倉久美（'95 芸術）、野上絹代（'05 映演）
◎オープニングパーティ　16:00 ～ 18:00

個展バックアップ賞（旧：チャレンジ賞）

「チャレンジ賞」が、年齢に関係なく出品作家の個展開催を支援する賞として生まれ変わりました！ 受賞者には賞金5万円を授与し、個展会場近くに住む卒業生に事務局から DM を発送します。来場者の投票をもとに受賞者を決定しますので、ぜひ会場でお気に入りの作家に一票を投じてください。

第21回光村グラフィック・ギャラリーでの展示風景

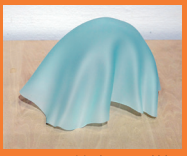


光村グラフィック・ギャラリー
〒141-8567 東京都品川区大崎1-15-9
TEL:03-3492-1181（光村印刷代表）
URL:www.mitsumura.co.jp

第21回チャリティ展2018のご報告

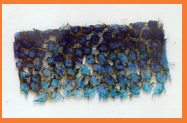
出品者：169名　来場者：約380名　購入者：79名
期間中売上：826,380円
＊上記売上のうち、50% を作家への画料、25% ずつを「奨学金基金」「芸術・文化による復興支援ファンド（GBFund）」（公益財団法人 企業メセナ協議会）への支援金にしました。

チャレンジ賞2018受賞者


黒田明日美（'18 工芸）

松村淳（'11 工芸）

山崎幸子（'04 造形）


タカハシノリコ（'18 院デ）

大村雪乃（'13 油画）

長谷川彩織（'16 院油）

校友会ホームページをリニューアルしました！

https://www.tamabi-alt.com

スマホからの閲覧に対応した新ホームページをぜひご活用ください。

- 個人情報の変更
  フォームから変更手続きが行えます。
- 展覧会・イベント情報の紹介
  会員の皆様のイベント情報を掲載します。掲載を希望する情報はフォームから送信できます。
- 募集要項のダウンロード
  各校友会事業の募集要項や申込書をダウンロードできます。
- セミナーハウス利用申込
  多摩美セミナーハウスの利用をフォームからお申込いただけます。
  電話、メールでも受け付けております。

ホームページをご覧になれない方へ
個人情報の変更や展覧会・イベント情報提供、各種書類の請求・提出は、ハガキ、電話、メールでも受け付けております。

公式 Twitter アカウント、Facebook ページを開設しました。フォローしてくださいね！
Twitter：https://twitter.com/tamabialt
Facebook：https://www.facebook.com/tamabialt1995/

多摩美術大学校友会の事務局は
八王子キャンパス共通教育センター 1階にあります。
お気軽にお問合せください。

多摩美術大学校友会会報
『アルティ』25号

発行日：2019年11月
発　行：多摩美術大学校友会
〒192-0394 東京都八王子市鑓水2-1723
多摩美術大学内
Tel：042-676-0802　E-mail：alt@tamabi.ac.jp
編　集：校友会広報委員会　デザイン：小林清志
印　刷：有限会社 グラフィックケイ・エム・エー
表紙写真：bozzo